

2021年1月29日

## レンズ交換式デジタルカメラの国内レンズマウント別台数シェアで 2020年マイクロフォーサーズがNo.1を達成

OM デジタルソリューションズ株式会社<sup>※1</sup>とパナソニック株式会社<sup>※2</sup>は、2008 年に共同でマイクロフォーサーズシステム規格を発表し、本規格の普及に努めてまいりましたが、12 年目の 2020 年、日本国内のレンズ交換式デジタルカメラ市場において、レンズマウント別台数シェア No.1<sup>※3</sup>を達成しました。

マイクロフォーサーズは、共同規格ならではのラインアップの充実やシステムの発展性によって、映像の楽しみや活用の可能性を更に広げ、現在賛同企業は BtoB 企業も含め 56 社となっております。2020 年には、マイクロフォーサーズシステム規格に準拠した 4 機種のミラーレス一眼カメラが新たに導入され、国内市場の活性化に努めてまいりました。その結果、2020 年は国内市場におけるレンズマウント別トップ<sup>※3</sup> の台数シェア、21.7%を達成しました。

OM デジタルソリューションズ株式会社とパナソニック株式会社は、フォーサーズシステム、マイクロフォーサーズシステム規格の提案企業として、今後もラインアップ拡充を図り、お客様の多様なニーズにあったデジタル一眼システムを提供してまいります。



- マイクロフォーサーズシステム規格について  
フォーサーズ ウェブサイト（以下 URL）にて、規格の概要をご確認いただけます。  
<https://www.four-thirds.org/jp/>

本リリースに掲載されている社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

※1 2008 年の発表時点ではオリンパスイメージング株式会社

※2 2008 年の発表時点では松下電器産業株式会社

※3 BCN ランキングデータに基づく当社調べ

期間：2020 年 1 月～12 月 スペックカテゴリー：レンズ交換型 対応マウント別で台数シェアを集計